



The Y's Men's Club of Sendai

仙台ワイズメンズクラブ 2018年11月報

- 国際会長主題 「私たちは変えられる」
- アジア太平洋地域会長主題 「アクション」
- 東日本区理事主題 「為せば、成る」
- 北東部長主題 「チャンス到来 われら北東部から世界へ」
- クラブ会長主題 「ホップ・ステップ・そろそろジャンプ」

会 長 中川典幸
 副会長 佐々木絹子
 書記 横倉 純
 会 計 田中京子
 メネット会長 吉田一恵
 担当主事 鈴木陽子

仙台クラブ事務所 : 〒980-0822 仙台市青葉区立町9番7号 仙台YMCA内
 仙台クラブ Facebook: <https://www.facebook.com/sendaiys/>

<今月の聖句>

「呼びかける声がある。主のために、荒れ野に道を備え、わたしたちの神のために、荒れ地に広い道を通せ。谷は全ての身を起こし、山と丘は身を低くせよ。険しい道は平らに狭い道は広い谷となれ。主の栄光がこうして現れるのを、肉なる者は共に見る」

イザヤ書 第40章3節～5節

11月の例会

日 時 : 11月20日(水)
 19:00~21:00

会 場 : 仙台YMCA立町会館
 2階会議室

内 容 : 使用済み切手整理

食前感謝 : 工藤正剛

司 会 : 鈴木陽子

10月例会報告

在籍者	16名
出席者	10名
メイキャップ	0名
ゲスト・ビジター	4名
メネット・コメント	2名
出席率	62.5%
ニコニコ	11,500円



巻頭言

健康でいられる幸せ

吉田 一恵

私が生まれたのは終戦後、大自然の中で伸び伸びと育てられました。実家は農業を営んでいましたので、お米は勿論、大根、人参その他の野菜、小豆、大豆等、果物は桃、栗、柿等もありました。鶏を飼っていたので卵もあり、飲み物は番茶、日本茶、小さい時に山羊を飼っていたので山羊の乳を飲んだ記憶があります。魚類は近所の魚屋さんで買うことができ、カレーライスの時だけ町の肉屋に買いに行く生活でした。もちろん、醤油、味噌も自家製でした。今思うに、戦後の大変な時代に子供を育てるのは大変だったと思いますが、両親が健康であったこと、このような添加物の入らない食生活の中で育てられたので、この年まで命が繋がっているのではないかとこの頃です。

結婚してから、フルタイムで仕事していた事もあり、添加物等を気にせず、弁当等を買って食たり、コーヒー、紅茶等飲料水を飲んでいました。

忘れもしない、東日本大震災を機会に我に返ったのは事実です。あの年、私には2人の未満時の孫が居ました。震災時、我が子を持つ娘が福島原子力発電所でメルトダウンして大きな事故となった情報を入手したのでした。我が家に避難していた娘たち家族、我が家も外気を遮断する為、必死でした。そ

の年、娘達家族と約1年間大阪にお世話になりました。この年になって折角丈夫な体に育ててくれた親に感謝するとともに、娘達がお母さんは年々免疫等低下する、だから食べる物に気を付けるように言われていることもあり、高価と思わず、産地を見極め、自然食品を購入するよう心掛けています。体に良く無い物を食べて医者に係り医療費を支払うことになったらプラマイゼロでないかと思っています。

市での定期健診は毎年受け、毎日続けているのは朝起きたら直ぐコップ1杯の水、食後に熱めの白湯を一杯飲み、ヨーグルト、栄養補助食品の黒酢黒ニンニク2粒食していることです。現在、薬は何も飲んでいません。

それでも元気だと過信せず、自分の体が発信する声に耳を傾けることが大切と思っています。

11月強調月間「ワイズ理解/ファミリーファスト」

「ワイズ理解」について、1928年11月10日に大阪のワイズメンズクラブが日本で初めてワイズメンズクラブ国際協会に加盟した。この日を記念してワイズデーとし、今月をワイズ理解の月としている。毎年この日を中心に全国のワイズメンが一斉に行動を起こすことによって、外部の対しPR活動を行うとともに、内部に向けてはクラブの団結、融和をはかることが提案趣旨でした。

実際の活動内容は、各クラブの地域性、特色を考慮して、クラブ、部に一任するという内容です。「ファミリーファスト」について、“Family Fast” いわゆる出来る範囲で断食を家庭内や知人、友人に呼びかけ食事をしないで、その分を献金しましょうという奉仕活動のことです。

10月第1例会報告

日時：2018年10月17日（水）

会場：仙台YMCA立町会館 3階サービス実習室

出席者：阿部・阿部コメ・今澤・小幡・佐々木・鈴木・高松・田中・田村メネ・中川・横倉・吉田 & 広瀬川クラブ11名

ゲスト：加藤重雄さん・加藤真子さん・菊地弘生さん・涌澤博さん

恒例の芋煮例会。今年は広瀬川クラブさんから、こちらも芋煮を予定しているので、合同で如何でしょうか？との呼びかけがあり、2クラブの合同芋煮例会となりました。

仙台クラブは昨年好評だった「山形風鍋」を、広瀬川クラブは「仙台風鍋」をそれぞれ担当、女子会の皆さんの手作りおにぎりと併せ、例会開会時には準備完了でした。

司会は仙台クラブの小幡メン。開会点鐘は仙台クラブ中川会長、ワイズソング、ワイズの信条と続き、開会挨拶は広瀬川クラブ加藤会長「桜が咲いている、というニュースがあり、芋と桜、というのもよいですね。オセロ世界大会で日本の11歳の少年が最年少のチャンピオンになり、偶然にも帰路の飛行機の機長が35年



前に15歳でやはり世界チャンピオンになりました、のアナウンスがあったとのホットなニュースもあり、何か心が和みました」と、最新のホットニュースにも触れられました。



食前感謝は広瀬川クラブ菅野メン、そしてゲスト青葉城クラブの涌澤北東部長の「カンパ〜イ！」にて「いただきま〜す！」へと…。先ずは仙台鍋を、いや山形鍋からと、各自思い思いに箸を運びます。そちらでもこちらでも「美味しい、美味

しい」の声、みそ味、しょうゆ味、好みはどちら？皆さん大いに満足満腹。アトラクションには過日の仙台クラブ70周年記念会で映すだけになったスライドショーでの思い出の写真を、1枚1枚停止させ、皆で「あ、〇〇さんだ、若いね〜」などと、しばし懐かしみました。

チャリティゴルフやYMCAクリスマス等の連絡報告があり、誕生祝い、ニコニコと続き、仙台クラブ中川会長の閉会挨拶を受け、広瀬川クラブ加藤会長の閉会点鐘にて合同芋煮例会が閉じられました。小幡メン、女子会の皆さんありがとうございました。

「第22回東日本区ワイズメネットのつどい」に参加して

吉田 一恵

2018年10月6日～第3回被災地を訪ねて～のサブタイトルで福島県郡山市での開催でした。台風の影響もなく、晴天で喜び勇んで会場準備をしていたところに、加藤真子委員のスマホに着信、東北新幹線沿線でのハプニングの為、再稼働は11時頃との内容でした。加藤真子委員がバス会社、遊覧船の時間変更、また、木田恵嗣牧師にその旨を伝え素早く対応されて、1時間遅れの開催になりました。

先に東京方面の参加者が、一足遅く仙台方面からの参加者が会場に着き、全員揃い予定通り12時からの開催となりました。

参加者は北東部19名、関東東部8名、東北部5名、あずさ部4名、富士山部5名、総勢41名でした。

渡邊実帆委員の司会で進行、井上優子委員長が予期せぬ新幹線の事故の為の遅延にも関わらずに皆さんの参加に感謝を述べられました。引き続き、宮内友弥東日本区理事から『高校の時に友人3人と旅行で郡山に立ち寄った時のお話、メネットの中からメネット委員長を出していただき感謝しています。』とあいさつを頂きました。

今年度の井上委員長の「絆を深め 共に前へ 感謝を忘れず」主題の紹介あり、引き続き、今年度の事業計画の報告、澁谷実季委員の食前の祈りがあり、短時間でしたが食事をしながら皆さん和気あいあい、和やかな時間を過ごしました。

ふくしまHOPE代表、郡山キリスト福音教会の木田恵嗣牧師から～福島で生きていく「危険」と「安全」の対立する二つの意見の間で～と題して、福島県内には福島第一、第二の合計10期の原子力発電所あり、福島第一の1号機から4号機までがメルトダウンして大きな事故となった。福島県内は地理的構造から、会津、中通り、浜通りと呼ばれ、それぞれの地域で、災害の特徴が違っている。現在の福島の状況は「忘却」「潜在的不安」「フラッシュバック」と三つのキーワードで語るができる。このような福島に住み続けてきた中で、見えない放射線を「見えるか」することが大切であると切実に感じたという貴重なお話をいただきました。

ふくしまHOPEプロジェクト（子供たちのためのプロジェクト）の代表の木田恵嗣牧師に東日本区大震災支援金の一部をお渡ししました。教会をバックに集合写真後、一路、福島交通バスでの猪苗代へプチ旅行、車中でプログラム再開、木村知子委員から参加者の紹介、加藤真子委員が2019年度のアジア太平洋地域大会に平和七タを飾る旨のお話、兼、折鶴の作成の願いがありました。続きまして、吉田一恵委員から「平和を祈る平和七タのつどい」誕生から、ワイズメネットが平和七タの吹き流し、折鶴作成、レイ作りに関わって来たこと、一本の吹き流し（4mの紐の3.5M部分に折鶴を並べる）に折鶴が250羽、紐に通すにおおよそ2時間係る等の説明があり、作成した吹き流しを回覧されました。加藤真子委員の猪苗代湖についてのガイド、クイズ等があり、いよいよハクチョウの遊覧船での遊覧、快晴で船からの会津磐梯山の美しい姿を見ることができました。あちらこちらでカメラ、スマホに思い出を収める方、久々の再開で話尽きない面々、あっという間の遊覧を終えて、遊覧船をバックに集合写真をパチリ、世界ガラス館へ向かい見学を楽しみ、一路郡山駅へと、バスの中では新しい仲間の方たちのご自分のPRがありました。メネットの願いを合唱し、井上優子委員長の閉会のあいさつで、再会を楽しみに実り多いメネットの集いとしました。

◆今年度の事業計画

○国際プロジェクト

- ① アルバニア 首都チラナでのプロジェクト（詳細は後日）

○国内プロジェクト

- ① 絵本を送る運動
② 東日本区大震災支援
③ 日本区ワイズメネットのつどい（10/6）

○第22回東日本区ワイズメネットアワーの開催（2019.6.1）

○その他

- ① メネット献金について・・・献金の締め切りは2019年2月15日

◆平和七夕折鶴の送付先

〒980-0822 仙台市青葉区立町9-7 仙台YMCA立町会館1階
仙台YMCA「アジア太平洋地域大会」折鶴係 あて
TEL 022-222-7533（代表）

*ご支援頂ける方、何方でも結構です、2019年4月末日までよろしくお願いいたします。



11月第2例会報告

日時：2018年11月6日（火） 19:00～20:30

会場：仙台YMCA立町会館 2階会議室

出席者：佐々木・鈴木・田中・横倉・吉田

- ① 11月例会は多方面からご協力を頂き在庫が増えている使用済み切手の整理を行うこととする。尚、近況等一言スピーチをもらう。
- ② 「17-18 第2回北東部評議会」日時：11/23（金・祝）13:00～、会場：とちぎYMCAマイホームきよはら（宇都宮市鑑山町1983）別途出席者の確認を行う。
- ③ 「仙台YMCAクリスマス」日時：12/1（土）18:00～、会場：仙台YMCA4階ホール。実行委員長：佐々木絹子ウィメン。詳細について種々検討を行い進めておりますが、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。尚、チケットは例年通り一人2枚以上の購入を協力願います。
- ④ 仙台クラブ70周年記念会の集合写真プリント手配を鈴木担当主事にお願います。
- ⑤ 国際地域協力募金：ジャガ芋販売、在庫未だあり（カボチャ完売）ご協力お願いします。街頭募金は11/23（祝）及び12/23（祝）に行います。こちらもご協力をお願いします。
- ⑥ 11月東日本区ニュース（理事通信）の内容を確認する。
- ⑦ 「仙台YMCA共済会主催クリスマス」日時：12/16（日）、会場別途、例会で細部周知する。
- ⑧ 12月クリスマス例会について種々意見交換を行った。日時は定例通り第3火曜日（12/18）、会場はお店にて。皆さん、良いお店がありましたら推薦をお願いします。

わたしの好きな着物

田村 成子

私は着物が好きなので、出かけるときには、なるべく袖を通そうと思っています。着物が好きだった義母が残していったしつけのついたままの着物があり、もったいないので思い切ってサイズ直しをし、着付け教室に通い、一応着られるようになり楽しんでいます。少々の汚れがあったり、着れない物などはリメイクし無駄のないようこたつ掛けや、クッションにしたり、今は、昭和初期の頃の羽織をショールに直しているところで、出来上がりを楽しみにしているところです。

